

政策番号	10	政策分野	農林業
------	----	------	-----

基本方針	高齢化や後継者不足，農地や森林の荒廃進行に対処するため，職業として魅力ある農林業を再構築し，その魅力を発信することによりさまざまな担い手を確保する。 また，農林業のもつ多面的機能の維持と発揮により，資源循環型産業として社会や環境に貢献するとともに，市民の農林業に対する期待にこたえるため，市民の農林業への参画や農林業を通じた自然とのふれあいの機会を創出していく。
------	---

担当局	産業観光局	共管局	
-----	-------	-----	--

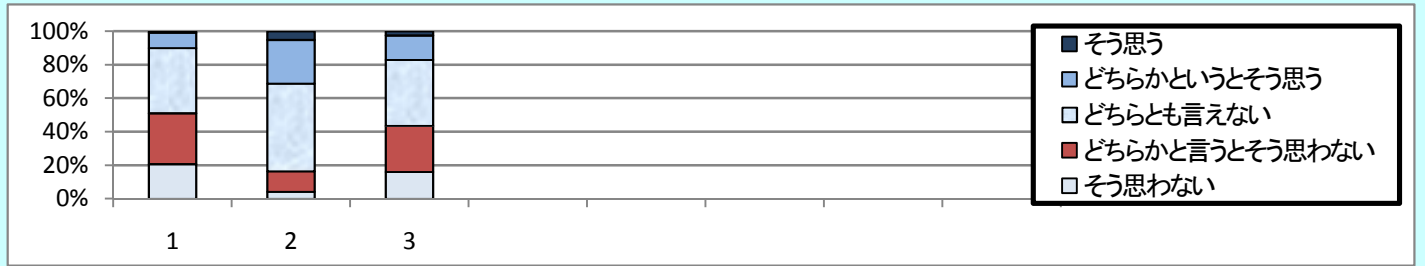
政策の評価

1 客観指標評価

指標名		23年度 評価値	32年度 目標値	年 度	年 度	23年度評価				
						前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1	農業粗生産額(百万円)	14834	18,000	-	-	14,638	14,834	16,855	88.0%	a
2	林業粗生産額(百万円)	775	950	-	-	642	775	767	101.0%	a
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
客観指標総合評価										a

2-1 市民生活実感評価

番号	設問	評価		
		年度	年度	23年度
1	京都の農林業が魅力を増し，後継者や新たな担い手が育っている。	-	-	d
2	京都の農林業は，環境に負荷をかけない栽培の取組や森林の整備を通して，地域社会に役立っている。	-	-	c
3	市民農園や森林を守る運動，学校の体験学習などにより，京都の農林業が身近になってきている。	-	-	d
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
市民生活実感調査総合評価				d



2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

年度		年度		23年度	
順位	%	順位	%	順位	%
-	-	-	-	24	7.5%

3 総合評価

B	政策の目的がかなり達成されている		
【客観指標】・農業粗生産額は、食の安全志向による地元産への注目の高まりなどを反映して、a評価となった。 ・林業粗生産額は、京北町との合併による資源の増加等を得て、a評価となった。 【市民の実感】・農林業の魅力増進と担い手の育成、農林業の身近さに関する設問に対しては、やや否定的な回答が多い。これらと比べると、農林業の社会や環境への貢献については否定的な回答は少なく、食の安全や環境問題への関心の高まり等を反映して、農林業への期待がうかがわれる。 【総括】・客観指標が市民の実感を上回る結果となった。農林業の魅力の発信や市民の参画を図る余地はあるが、都市部では農林業が身近に感じられない傾向もうかがわれる。 ・こうしたことを総合的に勘案し、この政策の目的はかなり達成されていると評価する。		年度	-
		年度	-

今後の方向性の検討

<この政策を構成する施策とその総合評価>

施策番号	施策名	評価結果			参照ページ
				23	
1001	産業として魅力ある農林業の構築と担い手の育成	-	-	B	125
1002	環境や社会に貢献できる農林業の育成	-	-	B	127
1003	市民との共汗で築く農林業	-	-	B	129

<今後の方向性>

・平成22年7月に策定した「京都市農林行政基本方針」に基づき、高齢化や後継者不足、農地や森林の荒廃といった深刻な現状を克服し、食の安心・安全や農林業を通じた自然とのふれあいなど、市民の農林業に対する期待にこたえることを目指している。

政策名	10	農林業	
指標名	農業粗生産額（百万円）		
担当部室	農林振興室	連絡先	2 2 2 - 3 3 5 1
1 指標の説明			
市内農業によって得られた年間の粗生産額			
2 指標の意味		3 算出方法・出典等	
産業として魅力があり、環境や社会に貢献するとともに、市民参画が推進された農林業の構築状況を示す指標		出典：事業担当課調べ	
4 数値			
10年後の（平成32年度）目標値	平成23年度評価値 14,834	平成32年度目標値 18,000	根拠 京都市農林行政基本方針の平成31年度目標値
	前回数値 20年度 14,638	最新数値 21年度 14,834	推移 196百万円増
	数値 16,855	単年度目標値 根拠 京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成19年度現況値（16,474百万円）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度18,000百万円）から各年度の目標数値を等差的に算出	
達成度	88.0%		
	全国順位	中長期目標	
	数値	目標年次	達成度
	18,000	31年度	根拠 京都市農林行政基本方針
5 評価基準		6 基準説明	
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。	
7 評価結果			
		23	
-	-	a	

指標名	林業粗生産額（百万円）		
担当部室	農林振興室	連絡先	2 2 2 - 3 3 5 1
1 指標の説明			
市内林業によって得られた年間の粗生産額			
2 指標の意味		3 算出方法・出典等	
産業として魅力があり、環境や社会に貢献するとともに、市民参画が推進された農林業の構築状況を示す指標		出典：事業担当課調べ	
4 数値			
10年後の（平成32年度）目標値	平成23年度評価値 775	平成32年度目標値 950	根拠 京都市農林行政基本方針の平成31年度目標値
	前回数値 20年度 642	最新数値 21年度 775	推移 133百万円増
	数値 767	単年度目標値 根拠 京都市農林行政基本方針の目標達成のために当年度達成すべき数値＝平成19年度現況値（707百万円）と京都市農林行政基本方針の目標数値（平成31年度950百万円）から各年度の目標数値を等差的に算出	
達成度	101.0%		
	全国順位	中長期目標	
	数値	目標年次	達成度
	950	31年度	根拠 京都市農林行政基本方針
5 評価基準		6 基準説明	
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		当該指標については、社会経済情勢及び自然環境条件の影響度が高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。	
7 評価結果			
		23	
-	-	a	